

団体概要書

令和4年6月27日 現在

団体名	(フリガナ)トケ化エイリホウジンアニマルエンカウタームスピ		【活動風景】 
	特定非営利活動法人アニマルエンカウター結		
代表者 役職・氏名	理事長 宮西 雅子		
団体所在区	札幌市北区		
主な活動場所	札幌市内及びその近郊		
電話番号	090-3116-5938		
メールアドレス	HPよりお問い合わせフォームにて対応		
HPアドレス	https://encounter.or.jp/		
設立年月	令和3年4月	活動開始年月	令和3年4月
設立目的	この法人は、飼い主から逸走した家庭動物の捜索支援事業を通じて、動物愛護と動物福祉の啓発活動を目的とし、地域社会における動物保護の理解及び地域安全の活動、災害時における動物救助、家庭動物の適正飼育・終生飼養を育てる活動、逸走した家庭動物の情報ネットワークシステムを構築・情報受発信の機会を実現することにより、動物の生命の尊厳が守られ、人間と動物が互いに安心して共生できる社会に取り組むことを寄与する。		
活動内容	逸走した家庭動物の捜索支援活動を中心に、逸走した家庭動物の情報発信・周知、情報収集を一元管理することで、的確な情報提供を飼い主に支援することができ、また家庭動物の逸走防止を含む適正な飼育に関する啓発活動、逸走した家庭動物の捜索中に迷い犬・猫を保護・治療後里親に譲渡する支援活動、自然災害における動物の救護活動などを通じて、動物愛護の普及啓発と人と動物が共に暮らす地域社会を目指します。		
活動実績	当法人は、飼い主から逸走した家庭動物の捜索支援ができるように、当法人のホームページ及びSNSの作成による活動の周知・捜索支援のボランティアスタッフ確保・捜索に必要な備品購入など、飼い主から逸走した家庭動物(犬猫)の捜索に必要な準備を整えた。初年度は飼い主から逸走した家庭動物の捜索依頼もあり、飼い主の不安に寄り添う意識を忘れず捜索支援に取り組みました。家族の一員である犬猫が保護されて、飼い主に返還したときの安心した飼い主の笑顔は捜索支援の意義と原動力となった。 一方で、捜索中に飼い主のいない犬猫を保護する機会もあり、犬猫を取り巻く地域課題に直面することとなった。 逸走した家庭動物の捜索を専門とする活動を継続することで、飼い主の責務である適正飼育・終生飼養の啓発活動に繋がり、一人でも多くの市民に周知いたします。		
活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進 <input checked="" type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 <input checked="" type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input checked="" type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input checked="" type="checkbox"/> 9 地域安全活動 <input type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input checked="" type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する <input checked="" type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動	